

第3学年 ホームルーム活動（人権）学習指導案

1 主題 子どもの人権について考える

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

子どもが人権を尊重されるべき存在であることを理解させ、子どもの人権を守るために個人や社会で取り組むべきことを考え、子どもの人権を守っていこうとする態度を養う。

4 指導計画

（1）今までの学習

「自分らしさ」について・・・・・・・・・・・・ 1時間

公正な採用をめざして・・・・・・・・・・・・ 2時間

（2）本時の学習

子どもの人権について考える・・・・・・・・ 1時間

（3）これからの学習

本年度の人権学習を振り返って・・・・・・・・ 1時間

5 本時の学習

（1）目標

①子どもの権利について理解させる。

②これまでの生活と関連づけて、自分の意見を表現させる。

③子どもの人権に関わる社会問題について考え、子どもの人権を守るために行動していこうとする意欲を高める。

（2）普遍的な学習のテーマ・・・・ 基本人権の尊重、個人の尊厳

個別人权課題名・・・・・・子ども

(3) 展開

	学習活動	指導上の留意点	評価
導入 (5分)	○本時の目標について確認する。	○本時の目標を示し、学習の方向付けを行う。	
展開 (40分)	○子どもにとって、どのような権利が保障されるべきか考える。 ○考えたことを班ごとに学習支援アプリを使って共有し、内容ごとに分類する。 ○子どもの権利条約について学ぶ。 ○子どもの権利が侵害されている人権問題について知る。 ○子どもを守る立場として、どのような行動ができるか話し合う。	○家庭や学校での生活を振り返らせ、大人と子どもの比較から考えるための示唆を与える。 ○生徒それぞれに意見を学習支援アプリへ入力させ、班で意見を内容ごとにまとめさせる。 ○4つの子どもの権利について、生徒の意見と照らしあわせながら理解させる。 ○児童虐待やヤングケアラー等の問題についてデータを示して現状を説明する。 ○自分たち一人一人が権利の主体であるということを理解させたうえで、話し合わせる。	○自分のこれまでの生活と関連づけて、自分の意見を表現することができたか。 (技能的側面) ○子どもの権利について、理解することができたか。 (知識的側面) ○子どもの人権を守るために行動していくとする意欲が高まったか。 (価値的・態度的側面)
まとめ (5分)	○本時の学習内容を振り返り、ワークシートに感想をまとめる。	○日頃から人権意識を高めていくことが、他人の権利を守り、自身の権利が守られる社会の実現につながることを伝える。	